

令和2年5月11日

教頭先生のつぶやき

早くみんなに会いたいな No.6

イタリア最大の産業はボランティア (5/9付中日新聞朝刊より)

コロナ厄災の山が過ぎたと思われる今、この国らしい希望があったそうです。

○お年寄りの買い物を代わりにしてあげる人

○医療施設を作る建設作業員

○引退した老医師が感染の恐れを覚悟の上で、医療現場へ

○食料品などの寄付

最後に「助け合う精神の健在は今の希望である。日本も似た精神があろう。

長い闘いの中で再確認したい」と中日春秋で結ばれていました。

(新聞のコラム)

⇒その他に医療従事者へイタリア在住日本人バイオリニストが生演奏による感謝と励ましの演奏をWEBであげ、収益金を寄付するというニュースもありました。 https://www.youtube.com/watch?v=af1c_zEemvQ

我が南小でも

○子どもや保護者から温かい手紙が届く

○遊具や指令台などのペンキ塗り

○民間企業から消毒液等の寄付

一人一人ができる範囲内のボランティア活動を見つけられるといいですね。